科目名 Subject	基礎ネイル技術 Basic Nail Techniques		教員名	ネイルチーム	
開講年次	1	開講時期	前期	単位	2
必修／選択	必修	授業形態	実習	時間	60
実践的教育	○				
主な学習効果	知識・技能	思考力・判断力	表現力	主体的行動力	ホスピタリティ・コミュニケーション力
	◎	○	◎	○	◎
科目の概要	ネイルケア、ネイルアートに関する基本的な技術を習得するために必要な技術理論と技能を習得する。ネイルに関する検定の取得も視野に入れる。関連科目としてネイルアートやカラーリングにおいては「色彩と造形」、「メイクアップⅠ」の学習、またネイルケアに関する基礎知識として「美容技術理論」の学習が必要である。　　ネイルに関する薬品等の成分においては1年次の後期に開講される「香粧品科学」も参考にする。				
授業の目標	ハンド＆ネイルケアの実践をとおして爪に関する美学を研究し、老若男女問わず健康で美しい爪を維持するための正しい知識と技術を身につける。ネイルケアとカラーリングの基礎的な技術を適正な手順で、他者に施術できるようになる。				
時間外学習 （予習・復習）	ネイルの資格取得にあたり、授業以外においても各自で反復練習を行うこと。予習としてテキストの内容を確認する。ネイルケア技術においては1回につき60分～90分程度の復習を行なうことが望ましい。				
教科書・教材	教科書	JNAテクニカルシステムBASIC　発行　NPO法人日本ネイリスト協会			
	教材	配付教材は別紙参照　＊授業初回で配付します			
	使用設備・備品	美容実習室　水道			
	参考文献	ネイル・プロッフェッショナル　第４版　発行　株）インターメディカル			
評価方法	授業内の参加意欲、ネイルに関するコンテストへの参加や受賞は評価に反映します。筆記試験内容は、主に授業で配付するテキストより出題し、実技試験は授業内での作品制作を含めて評価します。授業態度20%、筆記40%・実技試験40%				
	なお、出席数が不足の場合は評価対象とはしません。				
学生へのフィードバックの方法	個別に実地指導を行います。				
履修上の注意	授業の実習について開講期間中はナチュラルネイルとし、カラーリング、人工爪などは全て除去してきてください。授業内で迷惑行為にあたる言動は慎むこと。				
本科目履修と関連する資格	資格名	ネイリスト技能検定試験３級			

授業計画			
	授業内容	到達目標	予習・復習・備考
第１回	オリエンテーション 道具、器具の説明 テーブルセッティング ネイルの歴史	道具、器具の役割や道具の配置を理解できる。ネイルの歴史を知ることができる。	復習として、扱う器具の役割と特徴を覚える　（60分程度）
第２回	手指消毒 ネイル技術体系 検定受験について	衛生的に道具器具を取り扱えるようになる。	
第３回	カウンセリング ポリッシュリムーブ 爪の構造と働き	テーブルセッティング～消毒～ポリッシュリムーブまでを習得できるようになる。	復習として爪の構造と働きを覚える（60分程度）
第４回	ファイリング ネイルのための皮膚科学	ファイルの持ち方、動かし方 爪の形状の種類を理解できるうようになる。	
第５回	ファイリング復習 ネイルのための生理解剖学	カウンセリングをし、爪の形状を10本揃えられるようになる。	復習として爪の形状を覚え、モデルでファイリングを実践する（60分程度）
第６回	クリーンナップ ネイルのための生理解剖学	ネイルケアについて道具の正しい動作を理解できる。手の骨の仕組みを理解できる	
第７回	クリーンナップ復習 爪の病気とトラブル	キューティクル周りの処理がスムーズに行えるようになる。	復習として消毒からファイリングまでの技術をモデルで実践する。（60分～）
第８回	ニッパーの使い方 消毒法	ニッパーの持ち方、 動かし方を習得できる。道具を衛生的に扱うことができる。	
第９回	ネイルケアの手順の確認	これまでの実習内容を理解し手順に従って行えるようになる。	復習としてニッパーの扱い方を覚え、モデルで実践する（120分～）
第１０回	ネイルケアの手順の復習	器具を衛生的に扱うことができる。	
第１１回	テーブルセッティング（１０分） ネイルケア（３０分）	時間内に作業を終えることができる。	復習としてネイルケアの一連の流れを習得し時間を意識して反復練習を行う。（60分～）
第１２回	テーブルセッティング（１０分） ネイルケア（３０分）	時間内に作業を確実に終えることができるようになる	
第１３回	実技チェック テーブルセッティング～ネイルケアまで	道具、器具を正確に扱える 時間内に作業を終えることができるようになる。	復習として時間に確実に収まるように反復練習を行う（60分～）
第１４回	実技チェック テーブルセッティング～ネイルケアまで	正確な手順で施術することができるようになる。	
第１５回	ハンドマッサージ ハンドマッサージ理論	手の構造を把握し、ハンドマッサージの役割を理解できる。	復習としてハンドマッサージの手順を習得する（30分～）

授業計画			
	授業内容	到達目標	予習・復習・備考
第１６回	ハンドマッサージ	マッサージの手順の習得ができる。	ボランティアなどで活用できるように反復練習を行なう〈60分程度）
第１７回	カラーリング　　化粧品学	ポリッシュの持ち方、塗り方を理解することができる。	
第１８回	カラーリング 色彩理論	カラーリングから修正まで行うことができる	カラーリングをモデルに実践する（60分程度）
第１９回	ネイルアート	アクリル絵の具を使用してネイルチップにアートを描くことができる。	課題：次回の授業までにネイルアートの図案を考える
第２０回	ネイルアート	アクリル絵の具を使用して人の爪にアートを描くことができるようになる。	
第２１回	消毒～ネイルケア～カラーリングまで60分。　アートのテーマは「フラワー」とする。	JNEC３級野内容を把握することができる	消毒～カラーリングまでの技術を時間を意識しながら、反復練習を行う。（60～90分程度）
第２２回	消毒～ネイルケア～カラーリングまで60分。アートはネイルチップを使用する。	JNE3級に相当する技術を行なうことができる	
第２３回	消毒～ネイルケア～カラーリングまで55分　アートは相モデルで実践する。	時間内に作業を終えることができるようになる。	消毒～カラーリングまでの技術を時間内に収めるように、反復練習を行う。（60～90分程度）
第２４回	消毒～ネイルケア～カラーリングまで55分。　アートは相モデルで実践し、15分で仕上げる。	確実に作業を時間内に収めることができるようになる	
第２５回	消毒～ネイルケア～カラーリングまで50分。アートは相モデルで実践し、15分以内で仕上げる。	テーブルセッティング、衛生面、技術面においての全てを習得できるようになる。	
第２６回	消毒～ネイルケア～カラーリング～アートまで（７０分）	テーブルセッティング、衛生面、技術面においての全てを習得できる。	
第２７回	チップラップ① 自分の爪に装着する	人工爪の一種であるチップラップの装着の手順を習得し、道具を正しく扱うことができる。	復習として材料の役割、扱い方を覚える。（30分～）
第２８回	チップラップ② 相モデルで装着する	人工爪の一種であるチップラップの表面、先端を滑らかに整えることができる。	
第２９回	まとめ 消毒～カラーリングまで	衛生面において不備が無く、正しく扱うことができる。	ネイルの基礎知識を含め技術がスムーズに行えるように反復練習を行なう（70分～）
第３０回	まとめ 消毒～カラーリングまで	爪の長さ、形が揃えられ、全ての作業がスムーズに行うことができる。	